

令和5年司法試験合格体験記

令和5年度在学中受験(既修コース) 湊瀬 彩子

私は、社会人から岡大ロースクールの既修コースに入学しました。岡大ローに入学するまでは法律事務所で事務員をしていましたし、入学前に予備試験の択一には合格していましたが、基本書もろくに読んでいない状態で、論文試験は大の苦手でした。1年前期の頃は学生生活にも慣れておらず、子供が2歳と4歳だったため勉強時間は平日の昼間のみしかとれず、最低限の授業課題のみで限界でした。その後、徐々に学生生活に慣れていき、子供も成長し、時間が少しずつ取れるようになっていきました。最初は勉強する時間がないストレス、その後は司法試験が近づいているというストレスが増えていき、常に満足のいく勉強はできず、それがまたストレスを増幅させました。ストレスのせいで勉強の効率は下がっていたと思います。後輩へのアドバイスとしては、ストレス対策は怠らないように！試験前ストレスを減らすために、ストレスの軽い時期に基礎を固めておきましょう！といったところでしょうか。

それでも、入学から受験までの1年半が心身ともに人生で一番きつかったかという点、そうでもないです。同級生の存在、先生方、資料室の方々、友人達や家族の支えが大きく、子供の保育園の関係者も皆応援してくれる状態でしたので、心が折れることなく、有難い環境にいることを噛みしめながら頑張れたと思います。

ちなみに、人生で一番きつかったのは、乳児の育児です。難産で体がボロボロな状態で体を起こすのがきつくてひたすら育児。ひたすら抱っこ。子供2人だと2人抱っこ。常に睡眠不足、自分の時間ゼロ。不測の事態のオンパレード。それに比べたら自分の勉強のみに時間を使える受験生なんて、幸せなものです。

ということで、皆さま、無事に合格しましたら、それ以上の苦勞をして貴方を育てた親御さんにぜひ感謝してください。私も、両親に感謝です。